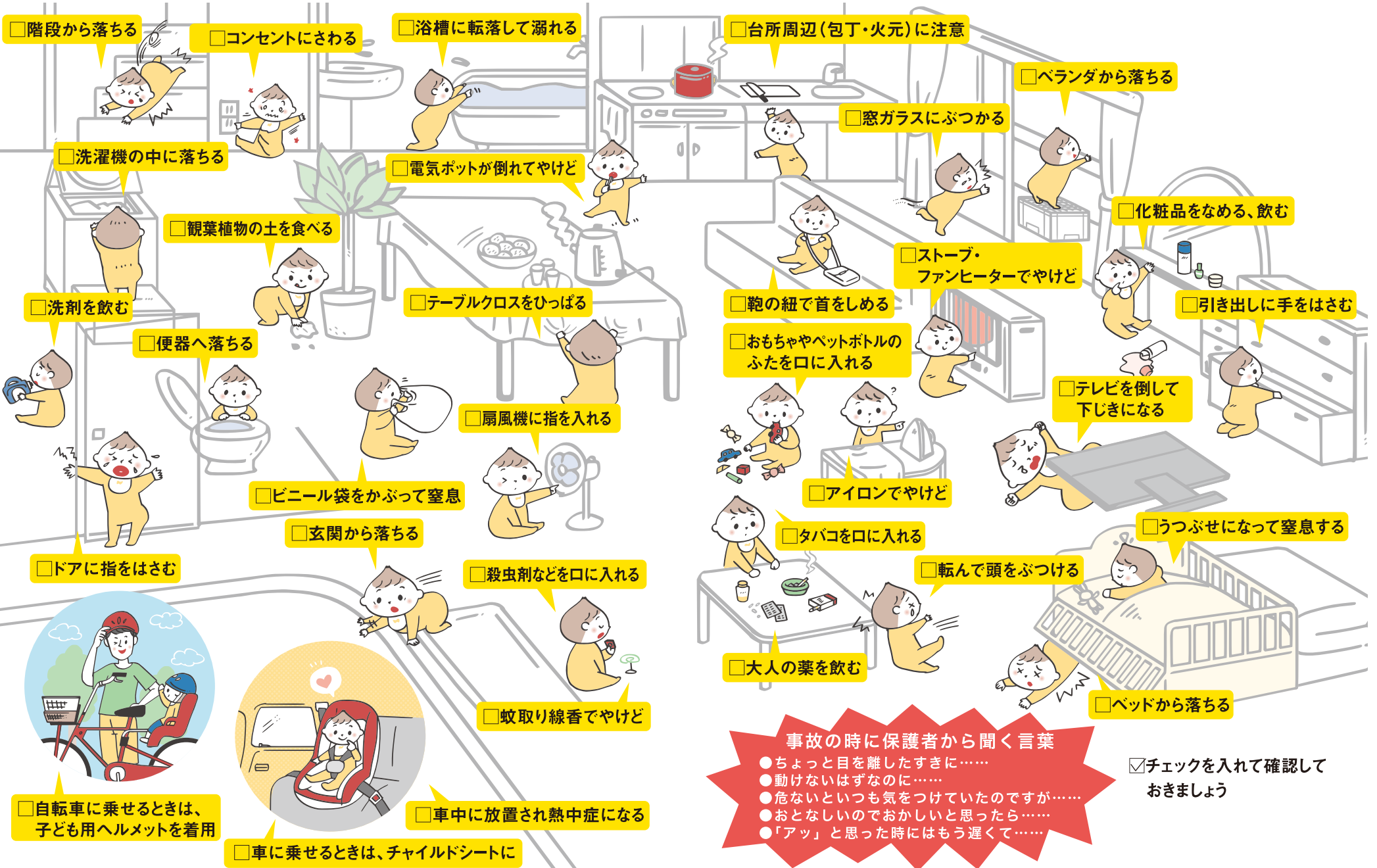


# おうちの中の危険箇所

家の中には危険がいっぱい！  
子どもを不慮の事故から守りましょう！

ハイハイができるようになるとますます好奇心旺盛になり、予想もできないトラブルにまきこまれることがあります。周囲の大人が、部屋の中や子どもの身の回りの環境に注意すれば、未然に防止できる場合が多くありますので、家の中を子ども目線でチェックしてみましょう。



- 階段から落ちる
- コンセントにさわると
- 浴槽に転落して溺れる
- 洗濯機の中に落ちる
- 電気ポットが倒れてやけど
- 台所周辺(包丁・火元)に注意
- ベランダから落ちる
- 観葉植物の土を食べる
- テーブルクロスをひっぱる
- 窓ガラスにぶつかる
- 化粧品をなめる、飲む
- 洗剤を飲む
- 便器へ落ちる
- ストーブ・ファンヒーターでやけど
- 引き出しに手をはさむ
- 扇風機に指を入れる
- おもちゃやペットボトルのふたを口に入れる
- テレビを倒して下じきになる
- ビニール袋をかぶって窒息
- アイロンでやけど
- 玄関から落ちる
- タバコを口に入れる
- うつぶせになって窒息する
- ドアに指をはさむ
- 殺虫剤などを口に入れる
- 自転に乗せるときは、子ども用ヘルメットを着用
- 車に乗せるときは、チャイルドシートに
- 蚊取り線香でやけど
- 大人のお薬を飲む
- 転んで頭をぶつける
- ベッドから落ちる

事故の時に保護者から聞く言葉

- ちょっと目を離したすきに……
- 動けないはずなのに……
- 危ないいつも気をつけていたのですが……
- おとなしいのでおかしいと思ったら……
- 「アッ」と思った時にはもう遅くて……

チェックを入れて確認しておきましょう